

## 安全管理サポートシステムのご紹介

NETIS 登録番号：HR-080009-V

安全管理サポートシステムは工事現場の安全対策に必要な映像や気象情報などを現場事務所に設置したサーバーでリアルタイムに記録できます。記録した情報は WEB を介して外部に発信すると共に、あらかじめ設定した基準値を超過した場合、異常状態として、警報機やメールで注意を促し、災害抑制に寄与します。また記録情報を自動で整理し、まとめて帳簿に出力することもできることから、個別計測機器のフォーマットで出力されたデータを、現場担当者が記録し直すような煩わしさがありません。

工事現場では、リアルタイム情報・画像の発信があまり行われていない状態であり、警報機やメールの連絡手段も、ほとんど現場担当者が手動で行っている状況にあります。

近年の局所的な集中豪雨など、短時間で猛烈に降る雨が問題となっています。局所的豪雨は予測が困難であり、近隣の気象観測値と必ず一致するとも限らないため、『現場での降雨量が異常である』ことの周知が遅れ、重大事故に陥ることも推定されます。安全管理サポートシステムでは現場での観測値を用いるため、的確な情報が得られ、安全・円滑に工事を進めることができます。

現場条件に応じて必要な機器を選択することができますので、お気軽に御相談下さい。



水位計・WEBカメラ設置例



風速計・雨量計・温度計設置例

